

年間授業計画

高等学校 令和8年度(2学年用) 教科 家庭 科目 家庭総合

教科: 家庭 科目: 家庭総合 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 学年 1 組~ 7 組

使用教科書: ( 家庭総合 (大修館) )

- 教科 家庭 の目標:
- 【知識及び技能】 人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付ける。
  - 【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。
  - 【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

科目 家庭総合	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生活を主体的に営むために必要な一人と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などの基礎的なことについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造し、実践しようとしている。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	人の一生と生活のマネジメント 【知識及び技能】 ・自立した生活を営むために、生涯を見通して、生活課題に対応し意思決定をしていくことの重要性について理解させる。 ・生活の営みに必要な金銭、生活時間などの生活資源について理解しているとともに、情報の収集・整理が適切にできるよにさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生活資源を活用した生活設計について課題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生涯の生活設計について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする態度を育てる。	・人生をつくる ・家族・家庭を見つめる ・これからの家庭生活と社会	【知識・技能】 ・自立した生活を営むために、生涯を見通して、生活課題に対応し意思決定をしていくことの重要性について理解を深めている。 ・生活の営みに必要な金銭、生活時間などの生活資源について理解しているとともに、情報の収集・整理が適切にできる。 【思考・判断・表現】 ・生活資源を活用した生活設計について課題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生涯の生活設計について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	12
	衣生活のマネジメント 【知識及び技能】 ・繊維の種類やその特徴について知り、衣類の管理や取扱いについて理解を深め、安全・衛生的な衣生活をつくる力を養う。 【思考力、判断力、表現力等】 ・被服の構造について理解させるとともに衣生活とDSGや経済と社会との関わりについて理解を深める。 ・被服製作の工程を知り、道具を安全に扱い、工夫して製作に取り組む。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ファストファッションのメリットとデメリットについて考え、消費行動や課題の解決のために主体的に取り組む、衣生活を充実させるために実践しようとする態度を育てる。	・衣生活の歴史 ・ファストファッションとSDG ・衣生活と社会との関わり ・被服の素材 ・被服製作 ・被服管理と表示	【知識及び技能】 ・繊維の種類やその特徴について知る。 ・織物と編物の種類や特徴について知る。 【思考力、判断力、表現力等】 ・被服製作や立型組の製作を通して、基本的な針やミシンなどの道具を安全に使い、立体的なペンケース作り上げることで、構造を知り、衣生活において補修できる力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・現在の自己の衣生活について考え、衣生活に関するSDGの取組みについても考え、衣生活の充実向上を図るために実践しようとする。 ・意欲的に被服実習に取り組む、ものづくりに興味をもつ。	○	○	○	12
2 学期	経済生活のマネジメント 【知識及び技能】 ・家計の構造について理解させるとともに生活における経済と社会との関わりについて理解を深める。 ・生涯を見通した生活における経済の管理や計画、リスク管理の考え方について理解を深め、情報の収集・整理が適切にできるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について、ライフステージごとの課題や社会保障制度などと関連付けて課題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、消費行動と意思決定について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする態度を育てる。	・生涯の経済生活 ・家計マネジメント ・家庭経済と社会との関わり ・購入・支払いのルールと方法 ・消費者をめぐる問題 ・消費者の権利と責任 ・これからの消費生活	【知識及び技能】 ・家計の構造について理解させるとともに生活における経済と社会との関わりについて理解を深めている。 ・生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について、ライフステージごとの課題や社会保障制度などと関連付けて課題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、消費行動と意思決定について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	14
	衣生活のマネジメント 【知識及び技能】 ・衣類の組成表示や取扱表示について知り、衣類の管理や取扱いについて理解を深め、安全・衛生的な衣生活をつくる力を養う。 【思考力、判断力、表現力等】 ・被服の構造について理解させるとともに衣生活とDSGや経済と社会との関わりについて理解を深める。 ・被服製作の工程を知り、道具を安全に扱い、工夫して製作に取り組む。 【学びに向かう力、人間性等】 被服実習を通じて、これからの自己の衣生活についても考え、消費行動や課題の解決のために主体的に取り組む、衣生活を充実させるために実践しようとする態度を育てる。	・被服の素材 ・被服製作 ・被服管理と表示	【知識及び技能】 ・衣類の組成表示や取扱表示等について知る。 ・被服道具やミシンの各部の名称や用途等について知る。 【思考力、判断力、表現力等】 ・被服製作や立型組の製作を通して、基本的な針やミシンの道具を安全に使い、立体的なペンケース作り上げることで、構造を知り、衣生活において補修できる力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・意欲的に被服実習に取り組む、ものづくりに興味をもつ。 ・界面活性剤の実験など積極的に取り組み、取扱表示に合った洗濯など被服管理の取り方を実践しようとする。	○	○	○	14
3 学期	子どもの生活のマネジメント 【知識及び技能】 生活を主体的に営むために必要な子どもと子育てなどの基礎的なことについて理解し、それらに係る技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 子供の健全な発達を支えるために、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。 【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようする力を身に付ける。	・命を育む ・子どもの育つ力を知る ・これからの保育環境 ・これからの保育環境	【知識・技能】 ・親の役割や保育、子育て支援について理解を深めている。 ・子供を取り巻く社会環境の変化や課題及び子供の福祉について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・子供の健全な発達を支えるために、子供との適切な関わり方について課題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、子供との関わりと保育・福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
<b>合計</b>							75